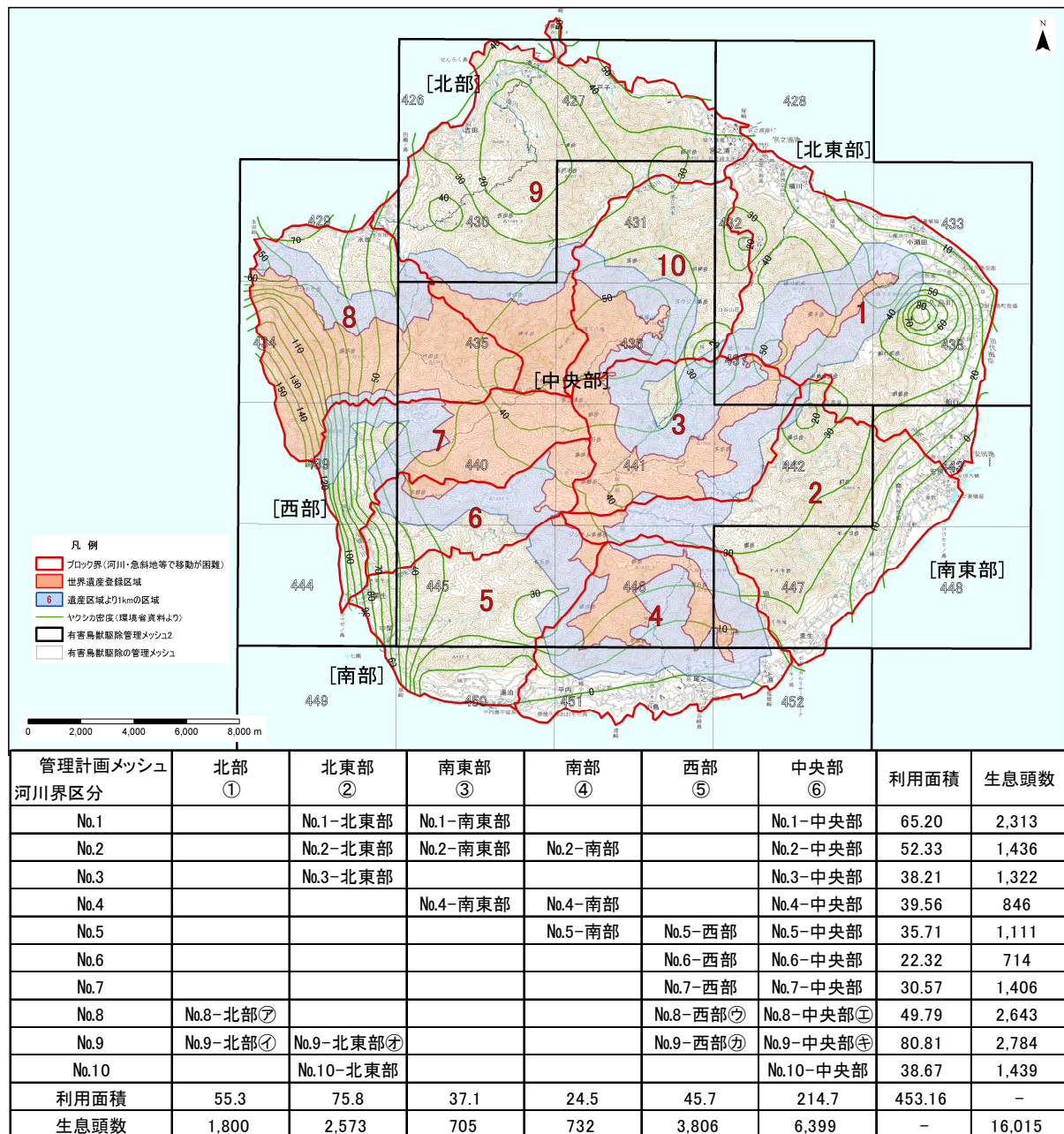


地域区分の考え方（案）

各種検討を進めていくための地域区分図（ブロック区分図）を図－1 に示す。

地域区分図（ブロック区分図）は、ヤクシカWGで作成した、ヤクシカの移動を制限する河川界を境界とする 10 地域区分（以降、河川界区分と呼ぶ。）を基本とするが、特定鳥獣保護管理計画の 6 地域区分（以降、管理計画メッシュ区分と呼ぶ。）との情報の共有及び連携ができるよう配慮する。

具体的には、河川界区分と管理計画メッシュ区分とを同図に示すとともに、主な集計においては、管理計画メッシュ区分と河川界区分の両方の集計値を一覧表にて示す。



（注）各種面積測定やシミュレーションの実施にあたっては、上表に示したように、GISを用い、「ヤクシカ基本利用環境（可能）域の面積」を基本として、河川界区分と管理計画メッシュの面積が合致するようにした。

図－1 ヤクシカの河川界区分（10ブロック）と管理計画メッシュ区分（6ブロック）

なお、図-2 は、環境省の植生図を示したものだが、この植生区分の内表-1 に示した 14 群落を特定鳥獣（ヤクシカ）保護管理計画（鹿児島県：H24）に合わせ「ヤクシカの基本利用環境（可能）域」として、今後の検討等を進めていく。

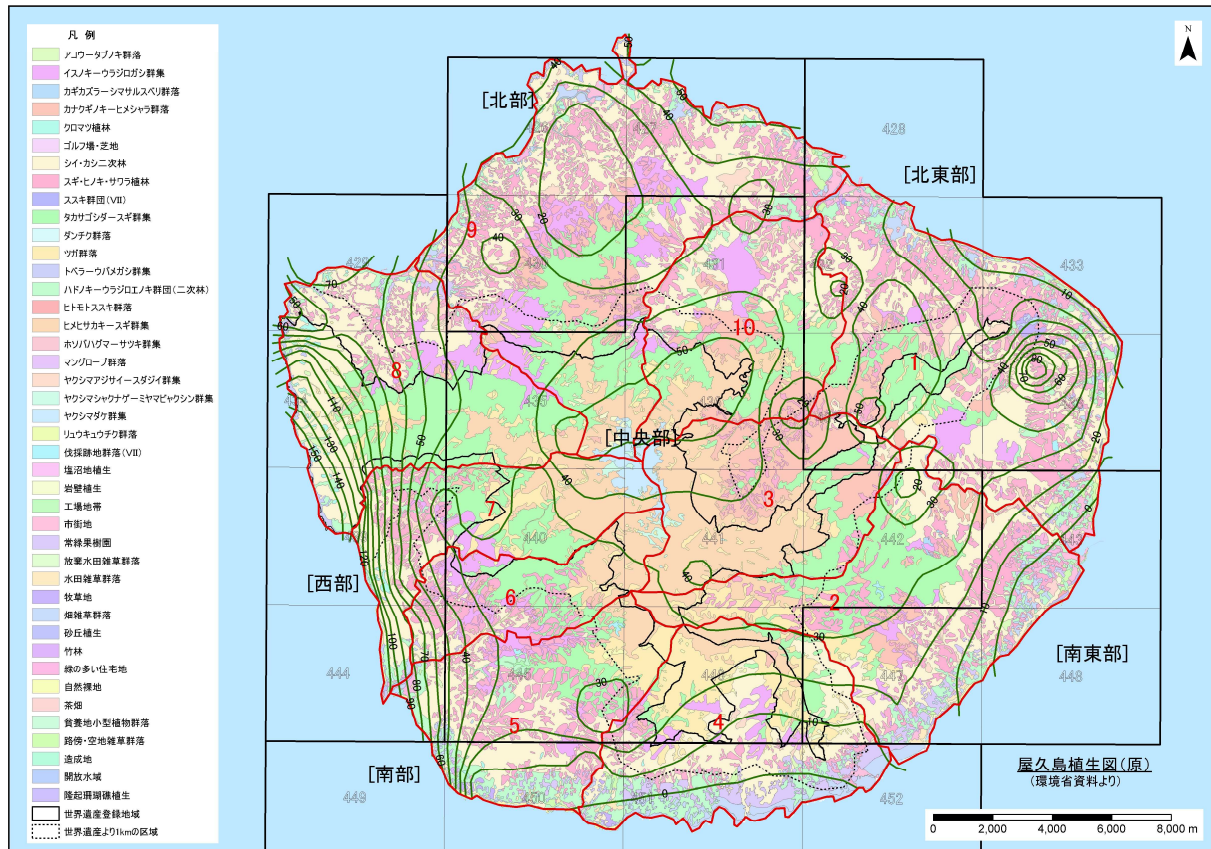


図-2 屋久島の植生・土地利用区分（42 タイプ）

（出典）環境省第 6 回・第 7 回自然環境保全基礎調査 植生調査：H11～16・17 年度以降）

表-1 ヤクシカの基本利用環境（可能）域の 14 植生群落別、河川界区分別の面積

植生群落 項目	河川界区分別の面積（単位：km ² ）										合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
アコウタブノキ群落	0.084	0.101	0.000	0.043	0.102	0.000	0.000	0.222	0.030	0.000	0.582
イスノキウラジロガシ群集	2.375	1.337	0.052	2.736	1.886	2.754	1.269	3.256	8.518	2.863	27.046
カギカズラーシマサルベリ群落	0.000	0.114	0.008	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.054	0.000	0.176
カナクギノキヒメシヤラ群落	4.428	3.667	10.464	0.396	0.359	0.516	0.471	0.517	6.761	6.008	33.587
シイ・カン二次林	22.935	13.782	0.865	13.210	10.925	2.669	6.212	17.052	24.619	8.365	120.634
スギ・ヒノキ・サウラ植林	19.894	11.772	2.688	3.069	9.556	5.238	3.817	3.383	19.796	4.701	83.914
タカサゴシダースギ群集	7.179	10.231	5.129	3.121	3.896	4.439	7.129	15.591	11.555	8.214	76.484
ツガ群落	0.723	4.373	1.791	9.768	2.932	1.004	2.921	3.200	0.870	1.539	29.121
トベラーウバメガシ群集	0.287	0.045	0.000	0.085	0.155	0.000	0.173	0.912	1.025	0.000	2.682
ハドノキウラジロエノキ群団（二次林）	3.314	2.658	0.000	3.574	3.808	0.052	0.768	1.420	1.787	0.631	18.012
ヒメヒサカキースギ群集	0.000	3.530	16.793	3.131	1.979	4.853	6.764	3.444	4.243	5.712	50.449
ホソバハグマースツキ群集	0.035	0.126	0.118	0.014	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.293
ヤクシマアジサイスダジイ群集	3.949	0.596	0.118	0.408	0.110	0.470	0.790	0.790	1.457	0.582	9.270
ヤクシマジャクナゲーミヤマビャクシン群集	0.000	0.000	0.184	0.000	0.000	0.329	0.251	0.000	0.097	0.050	0.911
合計	65.203	52.332	38.210	39.555	35.708	22.324	30.565	49.787	80.812	38.665	453.161

屋久島におけるヤクシカ基本利用環境（可能）面積と生息頭数、密度等を河川界区分で集計すると表－2－1 となり、管理計画メッシュ区分で集計すると表－2－2 となる。

表－2－1 河川界区分におけるヤクシカ基本利用環境（可能）面積と生息頭数、密度等

河川界区分	区分面積			ヤクシカ 基本利用 環境面積 (km ²)	平成20年度推定頭数			ヤクシカ平 均密度 (頭/km ²)	密度別のヤクシカ頭数（頭）		
	遺産 区域内 (km ²)	遺産 区域外 (km ²)	計 (km ²)		遺産 区域内 (頭)	遺産 区域外 (頭)	計 (頭)		(20頭 /km ²)	(10頭 /km ²)	(5頭 /km ²)
1	4.03	72.10	76.12	65.20	144	2,169	2,313	35.5	1,304	652	326
2	1.73	57.92	59.65	52.33	50	1,386	1,436	27.4	1,047	523	262
3	16.71	22.75	39.47	38.21	559	763	1,322	34.6	764	382	191
4	10.83	38.85	49.69	39.55	239	607	846	21.4	791	396	198
5	1.00	38.97	39.97	35.71	27	1,084	1,111	31.1	714	357	179
6	4.86	18.26	23.11	22.32	142	572	714	32.0	446	223	112
7	15.78	17.96	33.74	30.57	492	914	1,406	46.0	611	306	153
8	33.62	19.66	53.28	49.79	1,764	879	2,643	53.1	996	498	249
9	11.77	77.90	89.67	80.81	474	2,310	2,784	34.5	1,616	808	404
10	7.14	33.04	40.18	38.67	318	1,121	1,439	37.2	773	387	193
計	107.47	397.41	504.88	453.16	4,210	11,805	16,015	35.3	9,063	4,532	2,266

（注）特定鳥獣（ヤクシカ）保護管理計画（鹿児島県：H24）の考え方に沿って、ヤクシカ推定頭数や平均密度、密度別のヤクシカ頭数を算出した。

表－2－2 管理計画メッシュ区分におけるヤクシカ基本利用環境（可能）面積と生息頭数、密度等

管理計画 メッシュ区分	ヤクシカ 基本利用 環境面積 (km ²)	平成20年度 推定頭数 (頭)	ヤクシカ 平均密度 (頭/km ²)	密度別のヤクシカ頭数（頭）		
				(20頭/km ²)	(10頭/km ²)	(5頭/km ²)
北部	55.3	1,800	32.5	1,106	553	277
北東部	75.8	2,573	33.9	1,516	758	379
南東部	37.1	705	19.0	743	371	186
南部	24.5	732	29.9	490	245	123
西部	45.7	3,806	83.2	914	457	229
中央部	214.7	6,399	29.8	4,294	2,147	1,073
計	453.2	16,015	35.3	9,063	4,532	2,266

（出典）特定鳥獣（ヤクシカ）保護管理計画（鹿児島県：H24）